

慢性腎臓病(CKD)重症化予防対策に係る保健事業担当職員等研修会実施要領

1 目 的

慢性腎臓病(CKD)は重症化し末期腎不全に至れば人工透析等が必要となり、患者の健康やQOLが大きく損なわれ、医療費も高額となる。一方、早期に発見し適切な治療を行えば、健康寿命の延伸に加え、透析導入時期の回避や遅延による生涯透析年数の短縮が可能である。これらのことから、早期発見・早期治療による重症化予防が極めて重要といえる。

本県では、国保保険者が特定健診結果を活用したCKD予防対策として「医療受診勧奨」「保健指導」対象者を抽出し、香川県医師会等医療機関と連携し、早期受診勧奨等の支援体制を構築している。他の保険者においても積極的な慢性腎臓病対策に取り組むことが望まれることから、これら現行取組策の横展開を目指したいと考える。

この度、香川大学医学部附属病院は『令和5年度慢性腎臓病(CKD)重症化予防のための診療体制構築並びに多職種連携モデル事業』に選定された。このモデル事業を基に働き盛り世代へのより積極的なCKD対策の必要性が理解され、早期介入支援による発症及び重症化予防が促進され医療費適正化に寄与することを目的とする。

2 目 標

- (1) 慢性腎臓病(CKD)重症化予防対策の必要性を理解し、関係者間での情報共有ができる。
- (2) 国保保険者や事業所での取り組みを通し、具体的な対策の内容や方法を把握することができる。
(療養指導等が必要な対象者の抽出及び医療機関への受診勧奨、保健指導等)
- (3) 企業や産業医等と連携し医療と職場における患者に対する両立支援の体制について、患者の体験等を通し、関係者間で共有し協議できる。
- (4) その他、必要と認められる事項。

3 主催・後援 【主催】香川大学医学部附属病院（香川県慢性腎臓病対策協議会）

【後援】香川県・香川県医師会・香川県保険者協議会・NPO法人日本腎臓病協会

4 開催時期・場所・対象者

令和5年 12月 6日 (水) 13時30分～16時

開催地：ホテルパールガーデン、Web配信

<対象者>香川県関係者（保健所含）・県内医療保険者（主に被用者保険 健康保険組合等）・企業関係者 産業医等、同対策に係る関係者、保健指導に従事する者等

5 内 容

<p>I 部 (計75分)</p> <p>13:30～14:30 (60分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要性の理解 ・基礎知識の習得 	<p>開会挨拶 香川県慢性腎臓病対策協議会 会 長 南野 哲男 来賓挨拶 香川県医師会 常任理事 谷本 雅人</p> <p><講義 CKD対策の必要性の理解> 働き盛り世代へのCKD対策～現状と課題、目指す方向性について～ 講師 香川県慢性腎臓病対策協議会/香川大学医学部附属病院腎臓内科 祖父江 理</p> <p style="text-align: center;">休憩 (10分)</p>
<p>II 部 (計80分)</p> <p>取組紹介 (三木町/事業所) 14:40～15:10 (各15分)</p> <p>患者会の活動等 15:10～15:40 (30分)</p> <p>(意見交換10分) (まとめ10分)</p>	<p><シンポジウム CKD対策への取組、これからの方向性> 座長 香川県慢性腎臓病対策協議会/香川大学医学部附属病院腎臓内科 祖父江 理</p> <p><取組の実際> 「三木町国保におけるCKD予防の取組について」 報告者 三木町住民健康課 管理栄養士 中山 真季 「百十四銀行健康管理室の取組について」 報告者 百十四銀行人事部健康管理室 保健師 大道 美佳</p> <p><患者会の活動・体験者の声> 「香川県腎臓病協議会の活動と体験者の声」 発言者 一般社団法人香川県腎臓病協議会 会長 南原 義秋</p> <p><参加者間による意見交換> 閉会挨拶 香川県慢性腎臓病対策協議会 祖父江 理</p>

6 問合せ先 香川大学医学部循環器・腎臓・脳卒中内科 〒761-0793 木田郡三木町大字池戸1750-1
TEL (087) 891-2150 (ダイヤルイン)